

令和6年度  
事業報告書



社会福祉法人 福愛会

Care House KAMIGAWARA

ケアハウス上河原

# <令和6年度の主な事業報告>

## 社会福祉事業

家庭的で清潔な空間の中で、一人ひとりが“自分らしく安心して暮らせる住まい”となるように生活環境の整備に努めました。また、利用者様本位のケアサービスに努めるとともに、人間性を尊重し自尊心や夢を損なわないように配慮しました。職員間で相談し、実施方法を工夫しながら季節の行事やクラブ活動、レクレーション、体操などを行い、明るく楽しい1日を過ごしていただけるように、健康維持と予防、介護サービスの質の向上に努めました。

高齢者施設であることから、感染症対策に対しては特に慎重を期し、新型コロナウイルスが5類に移行後も職員は継続してマスク着用と手指消毒を徹底しております。おかげさまで今年度、利用者・職員からの感染症の発生はありませんでした。利用者のご家族等の面会につきましては、長期にわたり「窓越し面会」となり、ご不便をおかけしておりましたが、今年度から会議室内で直接お話しいただけるよう緩和しました。

施設整備に関しましては、建物の経年劣化が進んでいることから外壁塗装を実施し、今年度は東面と中庭面を施工しました。また、中庭に植えている桜の枝が繁茂し、大量のスズメの飛来による糞害対策のため、枝の剪定を行いました。

## <行動指針>

- ・笑顔のあいさつと心のこもった声かけをします。
- ・利用者様の気持ちに寄り添い、居心地の良い場所<sup>すまい</sup>を提供します。
- ・報連相を密に行い、利用者様の変化に速やかに対応します。

## ☆公益的事業☆

### <介護相談事業>

○地域の方の介護相談を受け、介護サービスの説明、介護事業所の紹介等を行いました。

### <福祉避難所>

○津山市と福祉避難所の指定協定を締結しています。

# ☆ ケアハウス上河原 ☆

## 入居者の状況

市町村別入退居者一覧表（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

市町村名	令和 6.3.31 入居者数	令和 6年度 退居者数	令和 6年度 入居者数	令和 7.3.31 入居者数
津山市	34	10	6	30
美作市	5	1	1	5
真庭市	2	0	0	2
勝田郡勝央町	1	1	0	0
勝田郡奈義町	1	0	0	1
久米郡美咲町	3	1	0	2
久米郡久米南町	1	1	2	2
苫田郡鏡野町	1	0	0	1
大阪府大阪市	1	0	0	1
合計	49	14	9	44

入居者年齢別構成表（令和7年3月31日現在）

（単位：人）

	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合計
男					1		3		4
女		1	1		3	15	9	11	40
計		1	1		4	15	12	11	44

入居者平均年齢	男性 90.00歳	女性 89.60歳	全体 89.63歳
最年長者	男性 94歳	女性 99歳	全体 99歳
最年少者	男性 79歳	女性 67歳	全体 67歳

## 「特定施設入居者生活介護サービス」

「要介護度状態区分」による利用者数（令和7年3月31日現在） （単位：人）

	男	性	女	性	合	計
非 該 当	0		0		0	
要 支 援 1	0		0		0	
要 支 援 2	0		0		0	
要 介 護 1	2		6		8	
要 介 護 2	2		9		11	
要 介 護 3	0		4		4	
要 介 護 4	0		8		8	
要 介 護 5	0		13		13	
合 計	4		40		44	

### ＜行事等の状況＞

#### 年間行事

月	日	行 事 名	月	日	行 事 名
4月	4日	お花見会	1月	1日	正月
5月	5日	端午の節句	1月	13日	とんど（地域）
7月	7日	七夕会	1月	14日	とんど
8月	29日	ビデオ鑑賞会	2月	2日	豆まき
9月	12日	敬老祝賀会	3月	2日	ひな祭り会
11月	3日	秋祭り（地域）	毎月	第3日曜日	誕生日会
12月	25日	クリスマス会	入居者	誕生日	バースデーセレモニー

#### クラブ活動

（令和7年3月31日現在）

カラオケクラブ	第1・第3木曜日	隔週で実施（午後）
書道クラブ	第2・第4木曜日	隔週で実施（午後）
ぬり絵クラブ	不定期（月に1・2回）	実施（午後）
誕生日会	毎月第3日曜日	実施（午前）



## < 介 護 部 門 >

「毎日を生き活きと、笑顔で過ごせる（自分で出来る喜び）」

- 入居者の‘文化的な生活’の確保と‘生活自立’を目標に、個々に対応した生活指導を行い『その人らしい“普通の生活”』を目指しました。
- 地域との協働に努めるとともに、入居者の‘心身の健康’と機能の維持・回復’及び‘危険防止’に努めました。
- 生活スペース(居室内)の整理整頓及び居室内の換気・通気に努め、入居者個々に合わせた生活環境(居室内)作りをおこないました。
- 入居者の水分摂取目標1500ccと嚥下性肺炎予防のため、食事前の口腔体操に取り組みました。

## < 看 護 部 門 >

「健康維持と予防’で安定した毎日（健康管理と衛生管理）」

- 入居者個々の健康状態の把握し、疾病の予防に努めました。
- 入居者個々の主治医及び家族と連絡を取り、体調異常時の対応を行いました。
- 入居者の‘健康管理’および‘体調異常の対応等’を行うために、看護職員と24時間連絡が取れる体制を確保し対応しました。
- 「感染症等」の予防に努めました。
  - ☆「新型コロナウイルスワクチン接種」「インフルエンザ予防接種」「肺炎球菌予防接種」を勧めました。
  - ☆感染症対策のため、利用者・職員に手洗いと手指消毒、換気を徹底しました。また、施設内で感染者が発生した場合においても、サービス提供を継続するために「業務継続計画」を作成して当施設の実施すべき事項を定め、平時から円滑に実行できるように準備しています。
  - ☆『加湿器』を常時使用して‘湿度の保持’に努めました。
  - ★「新型コロナウイルス」「インフルエンザ」「ノロウイルス」の発生はありませんでした。

## < 給 食 部 門 >

「生活に潤いをもたらす食事（入居者の嗜好に合った献立）」

- 栄養配分に留意し、利用者の食嗜好を考慮した上で、調理方法の工夫等により、食べやすくおいしい食事の提供を行いました。
- 利用者により食事を楽しんでいただけるように、新しい献立を定期的に取り入れるとともに盛りつけにもこだわり、目でも楽しめるように工夫しています。
- 味付けや調理方法の向上につなげるため、毎食ごとに残菜調査を実施しています。温かいものは温かく、冷たいものは冷たく、美味しく感じられる温度での提供を心掛けました。また、陶器やガラスの食器を使用し、より美味しく感じられるように工夫しました。
- 入居者の食事形態・病態・体調の変化に対応した食事づくりを行いました。制限食の提供、アレルギー等の配慮、体調不良時の対応(食事形態の変更)に随時対応)

- 行事の際には行事に添った食事作りを行い、利用者に喜んでいただけるようにしました。  
 主な行事食・・・雑煮、ぜんざい、ちらしずし、赤飯、花見弁当、七夕そうめん、炊き込みご飯、年越しそばなど
- 職員全員が衛生管理の徹底に努め、食中毒等を防止し、安全な食事提供を行いました。
  - ・清掃等に注意をはらい、調理室内の衛生に努めています
  - ・各職員が自己の健康管理に注意しました
- 非常災害時に備え、備蓄品の整備に努めています。

## < 事故等の状況 >

### 利用者の事故の発生状況

ずり落ち	9 件	
座り込み	2 件	
転 倒	5 4 件	
転 落	2 件	
尻もち	1 件	
つまずき	1 件	
外 傷	内訳	
	表皮剥離	8 件
	裂傷	1 0 件
	たんこぶ	3 件
	出血	1 2 件
	内出血	5 件
打 撲	1 1 件	
骨 折	7 件	
不 明	1 件	
合 計	1 2 6 件	

### その他

- ・配膳の間違いによる嚥下障害
- ・掃除中に利用者のコップを割る

### < 事故事例① >

令和 6 年 7 月 2 日 利用者 88 歳 要介護 2 女性

21:40 コールがあり「転んだ」と言われ訪室すると、窓側に頭を向けた長座位姿勢の状態でおられる。ポータブルトイレが横転し、床が水浸しになっている。便が出たら困るのでパッドを付けようと立ち上がった際にバランスを崩し転んでしまったと話される。  
 痛み外傷等の確認後、介助にてベッドへ移乗し、1階夜勤者へ連絡する。頭を打ったとのことで右後頭部に皮下出血有り。アイスノンを施行し患部を冷やす。その他の痛みはないとのこと。ナースに連絡、状況を伝える。その後、家人へ連絡し状況を伝える。

### < 事故事例② >

令和 7 年 3 月 14 日 利用者 92 歳 要介護 5 女性

8:10 朝食後、居室にお送りしようとしたとき、顔を見ると口の中に食べ残しが見えたので取り出す。唇の色が変わりチアノーゼあり。ナースに連絡し、すぐに吸痰を施行する。少量吸引できる

- も顔色不良、呼吸状態も悪い。
- 8:15 救急車を要請する。救急の方から A E D の指示があり施行する。  
合わせて心臓マッサージの指示があり施行する。
- 8:22 救急車到着。家人へ連絡する。
- 8:53 津山中央病院へ搬送となる。
- 9:15 家人が津山中央病院救急外来へ到着される。
- 9:20 救急医より家人と一緒に説明を受ける。「食事を詰まらせたことでのチアノーゼではないでしょう。検査をして原因がわかると思うが、老衰によるものと思われる。」
- 10:50 家人より 10:30 に永眠されたとの tell あり。死亡退居となる。

## < 苦情等の状況 >

今年度、苦情等の申し出はありませんでした。

## < 職員の状況 >

< 職員数 > 令和 7 年 3 月 31 日現在 33 名  
・施設長 1 名 ・生活相談員 1 名 ・計画作成担当者 2 名 ・事務担当者 1 名  
・介護職員 15 名 ・看護職員 4 名 ・機能訓練指導員 1 名  
・栄養士 1 名 ・調理員 7 人

< 職員の異動状況 >

退職者 1 名 看護職員（パート） 1 名  
採用者 2 名 調理員 1 名 調理員（嘱託） 1 名

< 研修 >

身体拘束適正化研修、虐待防止研修、感染症対策研修、事故防止研修、業務継続体制研修などの職場内研修の実施に加え、中堅職員及びチームリーダーの職員に重点テーマ強化研修などの外部研修を受講させ、職員の意識向上とスキルアップに努めました。